

八幡製鐵所は 労働者代表 自ら選出

八幡製鐵所は、労働者代表の選出に際して、自ら選出された代表者が、労働者の利益を代表して、経営者と交渉する方針を示した。これは、労働者の権利を保護し、労働条件の改善を促進するための重要な措置である。代表者は、労働者の意見を代弁し、経営者に対して交渉を行うこととなる。この選出プロセスは、労働者の参加と透明性を確保するために、厳格な手順を踏むことが期待されている。

十六名を起訴 騒擾罪で

大阪府警は、労働争議騒ぎに関連して、十六名の労働者を騒擾罪で起訴した。起訴された労働者は、大阪府警の捜査官に対して暴行を加え、業務妨害を行ったとされている。大阪府警は、労働争議の平和的解決を促す一方で、違法行為には厳格に対処する方針を示している。起訴された労働者は、それぞれ異なる罪状で起訴され、起訴状は大阪府警の捜査官に提出された。労働争議の解決には、労働者と経営者の双方の理解と協力が不可欠である。

大阪アルカリ 紛争 激化

大阪アルカリの労働争議は、激化の一途を辿っている。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、ストライキ行動に出た。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働争議は、大阪アルカリの生産と販売に大きな影響を与えている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

労働委員投票不良 長子氏に

労働委員の投票結果は、長子氏に不利な結果となった。労働委員は、労働者の利益を代表して、経営者と交渉する役割を担っている。長子氏は、労働委員としての職務を十分に果たすことができなかったとされている。労働委員会は、長子氏の投票結果を厳しく評価し、労働者の利益を代表する委員の選出に努める必要がある。労働委員の投票は、労働者の権利を保護し、労働条件の改善を促進するための重要な手段である。

川崎造船の 減賃争い 昨夜の三決議

川崎造船の労働者は、減賃争いをめぐって、昨夜三つの決議を行った。労働者は、経営者の減賃案に反対し、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、減賃案を押し進めている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

悪態益す 労働者の 大阪の労働争議

大阪の労働争議は、悪態益すという状況にある。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、ストライキ行動に出た。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働争議は、大阪の労働市場に大きな影響を与えている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

小倉の示威運動 強硬派の約七十名

小倉の労働者は、示威運動を行い、強硬派の約七十名が参加した。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

心配して騒ぐこと 是も無いと思つ

労働争議の進行に心配を覚える労働者は、騒ぐ必要はない。労働争議は、労働者の権利を保護し、労働条件の改善を促進するための重要な手段である。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

小野造船の休業 三十三名の代表者は

小野造船の労働者は、休業行動に出た。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

日本染料會社の 休業 労働者の要求は

日本染料會社の労働者は、休業行動に出た。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

川崎造船の 減賃争い 昨夜の三決議

川崎造船の労働者は、減賃争いをめぐって、昨夜三つの決議を行った。労働者は、経営者の減賃案に反対し、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、減賃案を押し進めている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。

小倉の示威運動 強硬派の約七十名

小倉の労働者は、示威運動を行い、強硬派の約七十名が参加した。労働者は、経営者の一方的な決定に不満を抱き、労働条件の改善を要求している。経営者は、労働者の要求を拒否し、業務を再開しようとしている。労働者は、経営者に対して、労働条件の改善と労働者の権利の尊重を強く要求している。経営者は、労働者の要求を聞き入れ、労働争議の早期解決を目指す必要がある。